

個別化医療のための診断技術の開発:

胃癌生検検体を使用した網羅的遺伝子・タンパク質解析

1. 研究の対象

2022年4月から、栃木県立がんセンターにて診断・治療目的に受診した全ての胃癌(疑いも含む)症例。

2. 研究目的・方法

栃木県立がんセンターの研究環境を活かして、個別化医療のための新しい診断技術を開発することを目的とする。研究実施期間：5年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

試料：内視鏡生検検体

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者：林 雅人 e-mail：mhayashi@tochigi-cc.jp

栃木県立がんセンター 医師 連絡先：028-684-6473

研究事務局：杉原 豊 e-mail：ysugihar@tochigi-cc.jp

栃木県立がんセンター研究所 研究員 連絡先：028-684-6473